

東京空襲関連資料のデジタル化について

- ◆都が保有する東京空襲関連資料（当時の日用品や記録等の資料、証言映像）のデジタル化を図り、活用を進める。
- ◆資料点数 実物資料（当時の日用品や記録等）：5, 040点
証言映像：330人分

令和6年度の実施内容

分類	実施内容
資料のデジタル化	①実物資料のデジタル化 約4, 400点 ※今年度で終了見込み ②証言映像の編集 ・新たに活用に同意した方：50人分（令和6年6月30日現在） ・以前から空襲資料展で公開していた方9人のうち、確認書未提出の方6人分 ・令和5年度から計178人分の映像を編集 ※意向確認の状況については別紙のとおり
証言映像の活用に係る当事者の意向確認	回答が得られていない方について、引き続き意向確認を継続中 個別訪問も実施
デジタル化した資料の活用	①空襲資料展の規模拡大（4か所⇒5か所） ②日の出町における証言映像の公開 日の出町に10人程度の証言映像を貸し出し、期間限定で公開することについて調整中（年度内）

令和7年度の実施内容（予定）

証言映像をライブラリー的に常時視聴できるシステムを構築（予算要求中）

※リニューアルオープン後の江戸東京博物館にて運用予定

東京空襲関連資料 証言映像の活用に関する意向確認について（令和6年6月30日現在）

◆回答状況

（対象者 330人）

項目	内訳と人数				
回答数	182	活用に同意	172	本人の同意	40
				代理人の同意	132
		同意しない	7		
		確認中	3	（同意欄記入漏れ）	

* 活用に同意された方は昨年度公開した122人から50人増

* 5月開催の企画検討委員会における報告人数から3人増

◆公開条件（複数回答有）

項目		人数
出演者本人の顔は映さない、顔にぼかしを入れる等の加工を希望		8
出演者の氏名は匿名表記を希望		17
住所が特定できそうな映像（家の表札や室内等が映っている、関連する発言等）は編集を希望		47
音声のみの公開を希望（映像は流さない）		4
文章（テキスト）のみの公開を希望		3
都ホームページ、YouTube等を含むインターネットでの公開について	希望する	63
	希望しない	28
特になし		84